

令和5年度入学生 キャリア教育全体計画書

1 全体目標

○ 確かな思考力と精神的なたくましさを備え、社会的・職業的に自立した人間の育成

2 つけたい力

- a 幅広く深い知識と教養を身につけ、それを活かして自らの将来を切り拓く力
- b 多様な価値を尊重し、他者とともにより良い社会を作り出すための感性と創造力
- c 社会的・職業的に自立に必要な基礎力【基礎的・汎用的能力】
 - c1 社会とつながる対話力、協働性
 - c2 リーダーシップ
 - c3 自治力(自立心、主体性、責任感)
 - c4 タフな精神力(チャレンジ精神)
 - c5 多様な価値への寛容性
 - c6 人権意識、規範意識

3 内容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
① 自己の在り方、生き方を考え、社会参画の意識を醸成する	ア 教育活動・学校生活全体をキャリア教育の場と捉え、3年間を見通した系統的な指導を行う。
② 仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	イ 各取り組みの目標、および成果を確認するために事前・事後指導を重視する。特に、生徒自身が自らの活動を振り返り、身についた力、今後身につける必要がある力を確認できるようにする。〈②, ③〉
③ 様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促す	ウ 生徒の視野を広げ、社会や世界の様々な現実や課題、人間の生き方について考えさせる。〈①〉
④ 卒業後の進路を選択し、職業を通してどう社会と関わり、どう生きたいのかを構想し続ける力を育む	エ 知識、技能の習得と思考力、判断力、表現力等の育成のバランス、言語活動の充実を図る。学んでいることと社会のつながりを意識させる。〈②, ④〉 オ 家庭や地域社会、産業界等の力を活用する。就業体験活動等、地域社会での体験活動を推進する。〈②, ③〉 カ 年度末に評価(教員、生徒自身)を行い、次年度の取組や指導に生かす。

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	・取り組む課題を明確にし、演習やグループワーク、討論、発表など様々な形態の学習を通じて、思考力、判断力、表現力の育成に努める。(1～3年)
総合的な探究の時間	・土曜ゼミ(信大ゼミ、教養ゼミ)により好奇心を育て、学問研究に対する興味・関心を深化させる。(1年、2年) ・卒業 50、30 周年同窓生による特別講義を通じて豊かな人生経験や、専門性をもった職業人のあり方に触れさせ、自らの将来を考えるきっかけとする。(1年、2年) ・キャリア研修旅行により、将来への目的意識をもつことで、個々の学ぶ目的を明確にさせ、学習意欲の向上につなげる。(2年)。 ・「京大高大接続ネットワーク事業」「東大生地方出張セミナー」を開催し、生徒の可能性を刺激し、難関大学の受験に耐えうるモチベーションを醸成する。(1～3年) ・キャリアデザインを考えたリーダー研修会、進路講演会、教育実習生との懇談等。(1～3年)
特別活動	・医学系志望の生徒に対する各種セミナーや県教委主催講座等への積極的参加。(1～3年次) ・とんぼ祭記念講演等を通じて国内外の幅広い知見に触れさせ、生徒の興味関心を広げる。 ・図書館ゼミなど生徒の自主的、探究的活動を支援する。
校外の体験活動(就業体験活動等)	・キャリア研修[企業、研究所、病院等]への参加。(1年次) ・オープンキャンパスへの参加。(1～3年次) ・キャリア研修旅行、本校同窓生との懇談。(2年次)
地域や産業界等との連携	・キャリア研修、信州学等において、地域や関係団体等の方々と連携した取組を行う。 ・教員研修、生徒向け進路講演会の講師として外部の人的資源を活用する。
評価	・生徒、教員がそれぞれの立場で活動を振り返る機会を持ち、次年度計画の改善につなげる。 ・各種適性検査、学校で実施する生徒・教員向けアンケートの活用。
中学校との連携(指導の継続性)	・高校入学までのキャリア形成の振り返り(入学時)、及びキャリア・パスポートの活用。 ・学校説明会で高校のキャリア教育について説明する機会を設ける。 ・担任による中高連絡会出席や、中学校訪問による学校紹介の実施。
校内の推進体制	・キャリア教育推進の連絡相談、引き継ぎを密に行う。 (教頭、学年、教務部、進路指導部、生徒指導部、探究学習・キャリア教育部の代表)
キャリア・パスポートの取組	・年度初めにおける目標設定、及び年度末における振り返りを行う。 ・講演会・研修会・課題探究等でまとめたレポートや、自分の進路実現に向けた具体的な手立て等について、面談の中でクラス担任、保護者にプレゼンテーションを行う。

4 学年別指導計画

	1年	2年	3年
目標	○自己認識を深める ○自分の人生も他人の人生も尊重し、自分の生き方を考える ○コミュニケーション能力の育成	○確かな思考力とたくましい行動力の育成 ○情報収集能力の育成 ○目標や課題設定力の育成	○自己の適性・可能性を見つける ○個人や社会の希望や要請を実現しようとする
主な取組	○適性検査、三者面談 ○キャリア研修(職場見学・体験) ○特別講義、進路講話 ○進路研究と2年次の科目選択指導	○適性検査、三者面談 ○キャリア研修旅行 ○特別講義、進路講話 ○進路研究と3年次の科目選択指導	○進路別ガイダンス、各種研究会、講演会 ○進路実現までの具体的な目標設定、計画及び課題の明確化
評価	・成果発表 ・個人面談 ・アンケート調査	・成果発表 ・個人面談 ・アンケート調査	・個人面談 ・アンケート調査 ・進路状況

*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教科	総合的な探究の時間	特別活動	その他(面接・評価等)
1年	4 家庭「青年期の課題と自立」 「家族」 5 家庭「食生活」 7 保健「現代社会と健康」 7 情報「情報と情報社会」 夏休み	4 5 探究学習オリエンテーション (講演、ワークショップ) 5~課題探究Ⅰ 6 教育実習生との懇談会 7 研究テーマ探しの様々な取り組み	学習オリエンテーション 進路講演会 信大医学部医学科説明会 とんぼ祭	スタディサポート(1回目) 学習生活実態調査 三者面談
	10 家庭「衣生活・住生活」 12 家庭「食生活」	9~12 信大ゼミ、信州学講座 9 東大生地方出張セミナー 10 科目選択ガイダンス 10 キャリアデザインを考えたリーダーシップ研修(講演、ワークショップ) 10 同窓生特別講義(卒業50周年) 10 大学模擬授業 11 京大院生模擬授業(連携事業)	信州大学研究会・医学科研究会 とんぼ祭記念講演会 留学キャラバン隊 2年次科目選択指導	スタディサポート(2回目) 学習生活実態調査 三者面談
	1 家庭「家庭の多様化、高齢化、少子化、福祉、家庭経済、消費者」 春休み	1 探究テーマの設定 2 振り返り	難関大学受験対策講座	生徒アンケート 教員アンケート
			□オープンキャンパス セミナー参加	
2年	5 公共「現代の社会生活」 夏休み	4~課題探究Ⅱ 6 教育実習生との懇談会	進路講演会 信大医学部医学科説明会 とんぼ祭 留学キャラバン隊	スタディサポート(1回目) 学習生活実態調査 三者面談
	9 公共「現代に生きる人間の倫理」 12 公共「国際社会の動向と日本の果たすべき役割」 12 保健「健康を支える環境づくり」	9~12 信大ゼミ、深志教養ゼミ 9 東大生地方出張セミナー 10 科目選択ガイダンス 10 キャリアデザインを考えたリーダーシップ研修(講演、ワークショップ) 10 大学模擬授業 11 同窓生特別講義(卒業30周年) 11 京大院生模擬授業(連携事業)	信州大学研究会・医学科研究会 とんぼ祭記念講演 3年次科目選択指導	スタディサポート(2回目) 学習生活実態調査 三者面談 9 □キャリア研修旅行 3 □海外研修旅行
		1 レポート作成・プレゼンテーション 2 振り返り 3 □京大ポスターセッション	難関大学受験対策講座	生徒アンケート 教員アンケート
			□各種体験セミナー・体験活動	
3年	4 政治経済「現代の国際政治」 7 政治経済「経済社会の変容、現代経済の仕組み」 夏休み	6 教育実習生との懇談会	進路講演会 信大医学部医学科説明会 とんぼ祭 進路別ガイダンス	進研記述4月模試 進路希望調査 三者面談
	9 政治経済「産業構造の変化、現代経済と福祉」 「労使関係と労働市場」	9 東大生地方出張セミナー 10 大学模擬授業 11 京大院生模擬授業(連携事業)	信州大学研究会・医学科研究会 とんぼ祭記念講演 医学部医学科研究会(面接対策等)	学習生活実態調査 三者面談 生徒アンケート 教員アンケート

